



思・誠・愛

三市村合同防災訓練を行いました

10月16日（月）に三市村合同防災訓練を行いました。
 コロナ禍で実施することができなかった訓練でしたが、今年度、数年ぶりに行うことができました。まずは、避難誘導訓練です。緊急地震速報の警報音が鳴り、生徒はすばやく机の中に身を隠して大きな揺れに備えました。続いて、給食室から出火した旨の放送が入り、生徒は素早く校庭へ避難しました。今回は、けが人が出た場合の避難も想定して訓練を行いました。職員が人員確認を行う間、119番通報を受けた消防隊の皆さんが、サイレンを鳴らしながら消防車で学校に駆けつけてくれました。今までの訓練とは違い、サイレンの鳴り響く中、職員が大きな声で人員報告を行う様子に、生徒も緊張した表情でした。



放送の指示を聞き、素早く避難する生徒

避難誘導訓練の後は、全校で放水訓練を見学し、学年ごとの体験訓練・講習を行いました。



全校で放水訓練を見学



1 学年 煙道・放水訓練

1年生は、煙道・放水訓練を行いました。煙道訓練の煙は本物ではありません（吸い込んでも安全です）が、テントの中に入ると予想以上に視界が悪く、生徒の皆さんは驚いた様子でした。



2 学年 搬送訓練



2年生は搬送訓練を行いました。担架がない場合、棒と毛布で簡易的に担架が作れるため、消防士さんに作り方を教わって、実際に仲間を乗せて運んでみました。

3年生は、応急処置について学びました。消防士さんにお手本を見せていただいた後、代表の生徒が実際にやってみました。

災害に備えて多くのことを学ぶ機会になりました。また、貴重な体験をすることができました。



3 学年 応急処置

授業参観・PTA講演会を行いました

10月24日（火）に、授業参観・PTA講演会を行いました。

午前中は、1時間目から4時間目までを自由参観としました。生徒たちががんばっている様子を、保護者の皆様に、直接見ていただくことができたのではないかと思います。PTA講演会では、鉢盛中学校の卒業生である、小野 浩典（おの ひろのり）さんに来ていただき、「15年間の陸上競技生活を経て」という演題で講演をしていただきました。小野さんは、中学校時代に陸上部に所属し、全国中学校駅伝出場、大学では箱根駅伝出場という経歴をお持ちです。駅伝や陸上の大会などを通して、「目標を定めることで夢へ近づく、実現できる」ということをご自身の体験からお話いただきました。夢の実現に向けてのキーワードは「判断力」「コミュニケーション力」「感謝」だそうです。部活や勉強をがんばる生徒の皆さんの心に響く講演会となりました。



新1年生を迎えるための体験授業（11月10日）

中学校での学習や生活の様子を少しでも知ってもらおうと、鉢盛中学校に来年度入学予定の6年生の皆さんが、授業見学、体験授業を行いました。授業見学では、中学1年生の授業の様子を中心に、実際に授業を行っているところを見学して回りました。その後の体験授業では、小学校ごとに分かれて中学の授業を体験しました。英語では、クイズの答えのヒントを簡単な英文で3つ作り、クイズを出し合いました。数学では、4つのサイコロを使って18面の数字の和を求め、計算の規則性をみつける学習を行いました。理科では、電気の学習で、静電気を発生させる実験を行いました。社会では、日本の歴史に影響を与えた人物ランキングを作る学習を行いました。なごみ（特別支援学級）では、アルファベットのカードを組み合わせて単語を作ったり、布フェルトでコースター作りをしたりしました。どの教科の学習も、たくさんの笑顔が楽しめる楽しい時間になりました。この楽しい雰囲気大切に、期待に胸を膨らませて、4月の入学式を迎えてほしいと願っています。



校長講話や学校生活の説明もありました



英語



数学



社会



理科



なごみ